

「お知らせ」に関するお問合せ先

この「お知らせ」の見方やジェネリック医薬品の概要に関してはサポートデスクにお問合せください。  
お問合せ番号をお控えのうえお電話ください。



**0120-350-092**

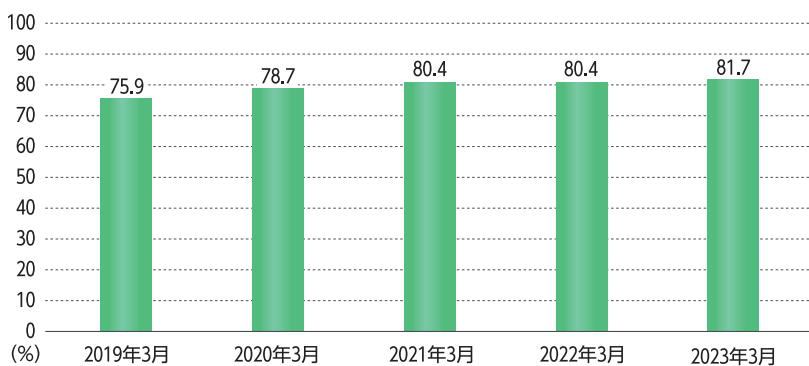
受付時間 8:30～17:15(土・日・祝日を含む)

## ジェネリック医薬品

# もう、みんな始めています 1度相談してみませんか？

### 全国で8割程度使用されています。

協会けんぽのジェネリック医薬品使用割合の推移



高血圧症や糖尿病などの生活習慣病から感冒(かぜ)まで、さまざまな病気に対応したジェネリック医薬品が開発されています。

まずはこの通知書を持って、かかりつけの医師や薬剤師に相談することから始めてみませんか？



このご案内は、ジェネリック医薬品に変更することで「実際にどのくらい安くなるか」をお知らせするものです。お薬を選ぶときの目安にしてください。

医師または薬剤師に見せて、ジェネリック医薬品について相談することもできます。



お問合せ番号： A

マイナポータルでもジェネリック医薬品に切り替えた場合の軽減額をご覧になれます。



マイナポータルはこちら▶▶▶▶▶

<https://myna.go.jp>



に処方されたお薬のうち、  
以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合

**お薬代の軽減可能額(目安)**

### 診療分で処方されたお薬(先発医薬品)

医療機関/ 薬局	お薬名	お薬代 ( 割負担)

ジェネリック医薬品に  
変更することで  
軽減できるお薬代



合 計



- この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご検討いただく際の参考としてお送りしているものであり、必ずしもジェネリック医薬品に切り替えなければならないものではありません。
- 現在一部のジェネリック医薬品におきまして、供給不足や欠品が生じており、切り替えを希望されても難しい場合があります。切り替えを希望される方は、医療機関や薬局とよくご相談ください。

### 〈注意事項〉必ずお読みください。

- ジェネリック医薬品と先発医薬品の主成分は同じですが、添加剤等の違いにより副作用等に個人差がある場合もあります。変更をご希望の場合は必ず医師または薬剤師にご相談ください。
- かかっている病気によっては、ジェネリック医薬品に変更できない場合があります。また、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。
- 処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合があります。この「お知らせ」に記載された金額は目安としてご利用ください。お薬代については、最新の情報にてご案内していますが、その後お薬代が変わる場合があります。
- 試算はお薬代のみを対象としています。実際に医療機関や薬局へお支払いになる金額には、お薬代以外の診療や調剤等に要する費用が含まれています。このため、お薬代が下がっても、医療機関や薬局へのお支払金額が変更前と変わらない、または高くなる場合があります。
- 国や市町村等から医療費の助成を受けている方は実際のお支払金額と異なる場合があります。
- この「お知らせ」は医療機関・薬局からの請求データに基づいて作成しています。軽減できる金額の大きいものから順に表示しており、多くのお薬を処方されている場合、記載しきれないこともあります。また、一部「お知らせ」の対象から除外しているお薬もあります。
- この「お知らせ」に記載している軽減可能額とマイナポータルから確認する削減可能額は抽出条件の違い等により異なる場合があります。